

徳山高専で和やかな雰囲気で開催されている「哲学カフェ」



から気軽に哲学を楽しめる

## コーヒー飲み気軽に哲学

徳山高専の「カフェ」

29日、学外での1回目開催

もうと、周南市の徳山高専・小川仁志准教授(哲学)の研究室で今年始まった「哲学カフェ」が10月から同校を飛び出し、JR徳山駅前商店街のコミュニティ施設「ふれあいパーク街あい」内の徳山高専夢広場で開かれる。学外での第1回は29日午後5時半〜6時半で、テーマは「どうして他人のことが気になるのか?」。小川准教授は「中高生からお年

寄りまでいろんな世代の人と語り合いたい」と話している。夢広場での哲学カフェは29日を皮切りに、11月12日▽12月10日▽09年1月28日▽2月18日にも開く予定。「どうして仕事より遊びのほうが楽しいか?」など各回ともテーマを決め、自由に語る。